その２

年　　月　　日

関市長　様

関市医学生等修学研修資金貸与申請書

研修資金の貸与を受けたいので、関市医学生等修学研修資金貸与条例第５条の規定により、関係書類を添えて申請します。

なお、貸与を受けることとなったときは、同条例及び規則の規定を遵守し、市内公的医療機関等の業務に従事します。

記

<table>
<tr><td rowspan="5">申請者（本人）</td><td>ふりがな</td><td colspan="3"></td><td colspan="3">生年月日</td></tr>
<tr><td>氏　　名</td><td colspan="3"></td><td colspan="3">年　　月　　日
（満　　歳）</td></tr>
<tr><td>現住所等</td><td colspan="6">〒
電話（　　）　　－</td></tr>
<tr><td>帰省先等住所</td><td colspan="6">〒
電話（　　）　　－</td></tr>
<tr><td rowspan="2">市内公的医療機関等の名称所在地</td><td>名称等</td><td colspan="2"></td><td colspan="3">臨床（専門）研修期間</td></tr>
<tr><td>所在地</td><td colspan="2"></td><td colspan="3">年　　月　　日から
年　　月　　日まで</td></tr>
<tr><td rowspan="5">連帯保証人</td><td>ふりがな</td><td colspan="2"></td><td>性別</td><td colspan="3">生年月日</td></tr>
<tr><td>氏　　名</td><td colspan="2"></td><td>男
女</td><td colspan="3">年　　月　　日
（満　　歳）</td></tr>
<tr><td>現住所等</td><td colspan="3">〒
電話（　　）　　－</td><td>本人との続柄</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">職　　業</td><td>勤務先名</td><td colspan="2"></td><td>税込年収</td><td colspan="2">円</td></tr>
<tr><td>所在地等</td><td colspan="5">電話（　　）　　－</td></tr>
<tr><td rowspan="5">連帯保証人</td><td>ふりがな</td><td colspan="2"></td><td>性別</td><td colspan="3">生年月日</td></tr>
<tr><td>氏　　名</td><td colspan="2"></td><td>男
女</td><td colspan="3">年　　月　　日
（満　　歳）</td></tr>
<tr><td>現住所等</td><td colspan="3">〒
電話（　　）　　－</td><td>本人との続柄</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">職　　業</td><td>勤務先名</td><td colspan="2"></td><td>税込年収</td><td colspan="2">円</td></tr>
<tr><td>所在地等</td><td colspan="5">電話（　　）　　－</td></tr>
</table>

添付書類

１　医師免許証の写し

２　関市医学生等修学研修資金貸与推薦調書（別記様式第２号）その２

３　研修実施計画書（別記様式第３号）

４　前年度における研修の成果報告書（引き続き修学研修資金の貸与を受けようとする者に限る。）

５　臨床研修又は専門研修を受けている医療機関の開設者又はその管理者による在職証明書

６　その他市長が必要と認めるもの

※　連帯保証人２人は生計を一にしない別世帯の者とし、申請者が未成年者であるときは、連帯保証人のうち１人は申請者の法定代理人でないと認められません。

※　次年度も引き続き申請する場合には、原則同一保証人とします。